

湖東普及だより

令和5年
夏号

編集発行

滋賀県湖東農業農村振興事務所農産普及課（発行責任者：中山 孝彦）

（湖東農業普及指導センター）

〒522-0071 彦根市元町4番1号

TEL：0749-27-2228 FAX：0749-23-0821 E-mail：ga32@pref.shiga.lg.jp

Facebook アドレス：https://www.facebook.com/hukyuudayori.kotou

Facebook ページ2次元コードはこちら→



集落農業の目指す姿を話し合しましょう

農業者の高齢化や減少が進む中、5年後、10年後の集落農業の維持が懸念されています。

これまで、各集落では話し合いにより「人・農地プラン」を作成し、集落ごとに将来の目指す姿の実現に向け活動してきました。しかし、将来の農地の利用予想までは求められておらず、不十分ではないかということで、今回「人・農地プラン」が「地域計画」として法定化され、目指す地域の農地利用を示した「目標地図」の作成が必要となりました。

「地域計画」は、集落の話し合いを基本に素案の作成を進めることとなりますので、以下の手順に沿って「地域計画案」の作成をお願いします。

①農地の現状を整理

農地ごとに所有者、耕作者を整理した現状地図を作成します。

②今後の耕作の見込み、意向等を把握

集落の耕作者（集落内、集落外）を対象に、アンケート等を通じ将来の耕作の意向を確認します。

③将来方向についての話し合い

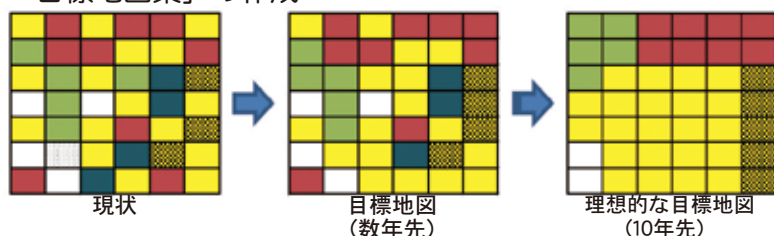
アンケート等の結果を現況地図に落とし込み、担い手ごとに農地を集約できないか、後継者のいない農地を誰が担うのか集落で話し合いを進めます。

④地域計画案、目標地図案の作成

国から示される「地域計画」の様式に、必要事項を記載し「地域計画案」として作成します。

将来（10年先）の耕作者が分かるよう「目標地図案」を作成します。

「目標地図案」の作成



10年先の目標地図作成が難しい集落は、数年先など期間を短くして目標地図案を作成してください。

■ 集落営農法人 ■ A 経営体 ■ B 経営体 ■ C 経営体
□ 自給農家

「地域計画」は、令和7年3月までにすべての集落での作成が求められています。

「地域計画」の作成にあたっては市町、農業委員会、県、JA等関係機関が助言、アドバイス等のサポートをすることとなります。集落での話し合いや地域農業について相談の際には関係機関までお声がけをください。

『人権を みんなで守り 笑顔咲く』 旭森小学校6年 吉村 里彩さん

彦根市「はーとふるメッセージ2022」入賞作品

「ミスト散水」で夏のハウスを涼しく

ミスト散水とは？

「ミスト散水」とは、農業用ハウスなどの屋内に霧状に水を散水し、水が乾くときにまわりから熱を奪う現象（気化熱）を利用して、温度を下げる技術です。

近年、夏の異常な高温により、遮光などの対策をしても、ハウス内の温度が上がりすぎて、生育や収穫の遅れ・停止、葉焼けなどの高温障害が発生しています。最も暑い時期には、ハウス内の温度が45℃以上になることもありますが、これはトマトの生育の限界温度（35℃とされる）や、イチゴの生育適温（18～23℃とされる）を大きく上回っています。

新技術「ミスト散水」をこれまでの高温対策と組み合わせ、夏の暑さをさらに軽減しましょう。



ミスト散水装置をとりつけたハウスの様子

🕒 11:00	19:00
11:00から8時間00分00秒間、間欠散水します。	
🔘 間欠散水🔘	☒
散水On時間	3分00秒
散水Off時間	12分00秒
🌡️ 温度設定🔘	☒

散水が必要な温度などをあらかじめ設定



設定時刻に応じて散水が必要か自動で判断

必要な時だけ
自動で散水！

ミスト散水の、ここが良い！

【温度を下げる効果が高い】

右の図から、ミスト散水を設置することで、日中のハウス内の温度が3℃下がっていることが分かります。

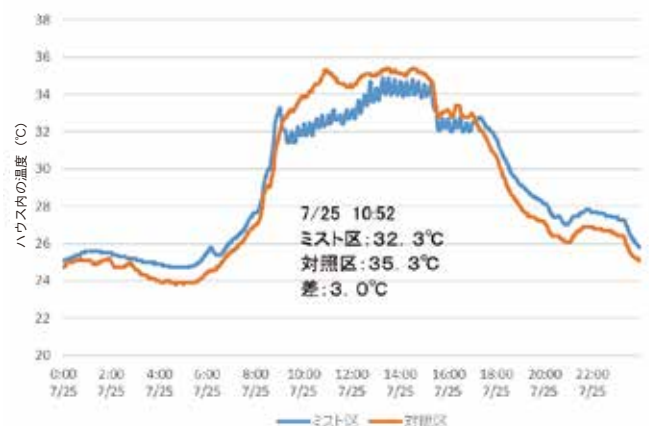
【自分で設置工事ができる】

複雑な作業や力仕事は必要ありません。部品を買い、ハウスの形に合わせて自分で設置をすることができます。

【費用がだんだん安くなっている】

「ミスト散水」は、これまでの「細霧冷房」よりも費用が安く済みます。（例：16,400円/100m+55,000円）

ただし、「ミスト散水」だけでは高温対策は不十分！ これまでの暑さ対策（側面換気、換気扇・送風機の活用、遮光など）と組み合わせることで、夏の暑さを乗り切りましょう。



ナガエツルノゲイトウに御注意を！

ナガエツルノゲイトウの見分け方



- ナガエツルノゲイトウは増殖が極めて速く、農地で繁殖した場合は営農継続が困難になる場合もあります。早期発見と対応が重要です。
- 特徴は以下のとおりです。
 - ・ 葉はラグビーボールのような形で厚みがあります。
 - ・ 水中、陸上問わず、ほふくして広がります。
 - ・ 夏になると茎が立ち上がりシロツメクサのような白い花を咲かせます。
 - ・ 茎の断片や根からも再生して広がります。

見つけた時の対応方法は？

- まずは、湖東農業農村振興事務所農産普及課に御連絡ください。
- 刈り払いは拡散を助長するため厳禁です。
- 秋頃にラウンドアップ等の非選択性除草剤を散布すると効果的です。

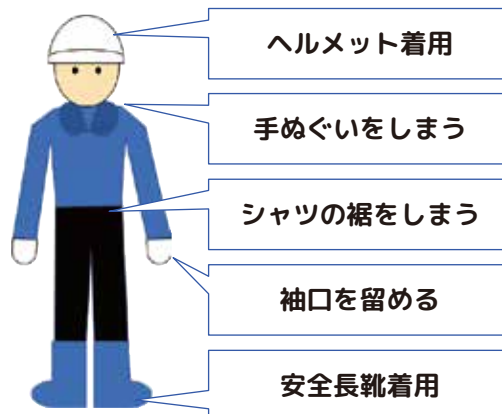
農作業事故の危険は身近にあります！

毎年農作業事故は発生し続けています

令和4年度の滋賀県内農作業事故発生件数は32件、内1件は死亡事故でした。農業は、従事者10万人あたりの死亡者が建設業の2倍近くと非常に危険な産業です。これは建設業では当たり前となっている安全対策が、農業ではあまり行われていないことが要因です。農作業事故は、心身、経営・生活、家族・地域社会に影響を及ぼします。危機感を持って安全対策をしましょう。

以下は事故防止・被害軽減対策の例です。この他にも出来ることがないか考えて実行しましょう。

- 狭い道、坂道、急なカーブ等には特に注意し、危険箇所には目印を設置しましょう。
- 点検や整備を行う場合、離れる場合はエンジンを停止しサイドブレーキをかけましょう。
- 周囲の人に注意して作業しましょう。
- シートベルトを着用しましょう。
- 安全フレームは立てましょう。
- 機械に巻き込まれない服装をしましょう。
- 万一に備えてヘルメットをかぶりましょう。



農業大学校で農業を学びませんか！



滋賀県立農業大学校（専修学校）では、本県農業を担う優れた青年農業者等を養成する「養成科」と就農に向けて必要な技術と知識を修得する「就農科」があります。

オープンキャンパスの開催等について、詳しくは同校教務担当（0748-46-2551）または農産普及課までお問い合わせください。また、就農科を希望される方は、願書受付開始までに、必ず就農予定地を所管している農産普及課に御相談ください。

各科の願書受付期日

	養成科(2年間)		就農科(1年間)
	推薦入試	一般入試(一次※)	選考(一次※)
募集人数	20名程度	10名程度	15名
願書受付期間	令和5年10月6日(金)～10月18日(水)	令和5年11月24日(金)～12月5日(火)	令和5年11月7日(火)～12月8日(金)
応募資格	滋賀県内に在住で、令和6年3月に高等学校卒業見込みの者で成績優秀な者	高等学校を卒業した者および令和6年3月卒業見込みの者等	20歳以上65歳未満 <u>修了後、県内で農業経営を行うことが確実な者等</u>

※定員に達しない場合、二次募集あり

この印刷物は、グリーン購入法適合用紙を使用しています。